

修正後（委員会後）	修正前（委員会時）																		
<p data-bbox="258 210 498 241"><本編 (P. 7-18) ></p> <div data-bbox="311 294 1365 1774" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p data-bbox="439 331 608 352">室生ダム定期報告書(2024)</p> <p data-bbox="1083 331 1202 352">7章 水源地域動態</p> <h3 data-bbox="451 415 718 447">7.4 ダムと地域の関わり</h3> <h4 data-bbox="460 466 943 493">7.4.1 地域におけるダムの位置づけに関する整理</h4> <p data-bbox="460 499 718 525">(1) 水源地域ビジョンの策定</p> <p data-bbox="480 531 1240 682">21世紀のダム事業・ダム管理においては、従来からダムに求められていた治水利水だけでなく、水源地域の自立的、持続的な活性化を図り、水循環等に果たす水源地域の機能を維持するとともに、自然豊かな水辺環境や伝統的な文化資産等を国民が広く利用できるよう、ハード及びソフト両面の総合的な整備を実施し、バランスのとれた流域の発展を図ることが期待されている。</p> <p data-bbox="480 688 1240 777">このため、国土交通省では国管理ダム及び水資源機構管理ダムを対象に、地域ごとにダム水源地域の自治体等と共同し、ダムを活かした水源地域の自立的、持続的な活性化を図るための「水源地域ビジョン」を策定することとした。</p> <p data-bbox="480 783 1240 1060">室生ダムでは、平成12年度に旧室生村及び旧榛原町を対象とした「室生ダム水源地域ビジョン（案）」および「室生ダム湖活用環境整備計画（案）」が策定された。「室生ダム水源地域ビジョン」は、旧室生村及び旧榛原町を「室生ダム文化交流圏」として位置付け、水源地の環境を保全しながら魅力的な「文化芸術活動による個性豊かな地域社会」を形成していくために、ハード面、ソフト両面からの施策が示された。「室生ダム湖活用環境整備計画（案）」は、「室生ダム水源地域ビジョン（案）」に基づいて策定されたものであり、室生ダムの貯水池周辺の5ヶ所を拠点地区として抽出し、現況地形を活かしたハード整備等に係わる施策が具体的に示された。その後、地元住民や関係機関等が共同で「室生ダム水源地域ビジョン」を検討し、平成15年2月に策定された。</p> <p data-bbox="480 1066 1240 1155">「室生ダム水源地域ビジョン」は、室生ダムを活かした水源地域の自立的、持続的な活性化のための行動計画として、室生ダム水源地域の活性化に向けた基本方針を定め、基本方針の実現のための具体的な方策を、ソフト対策に重点を置いている。</p> <p data-bbox="480 1161 1240 1218">室生ダム水源地域ビジョンを推進するために、「室生ダム水源地域ビジョン実行連絡会」を設立し、関係者相互の連絡・調整や、具体方策の実施等に取り組んでいる。</p> <p data-bbox="480 1224 1240 1281">室生ダム水源地域ビジョンにおける、「室生ダム水源地域の特性」及び「地域の目指す方向性と室生ダムの位置づけ」を、表7.4.1-1及び表7.4.1-2に示す。</p> <div data-bbox="676 1323 1009 1348" style="text-align: center;"> <p>表 7.4.1-1 室生ダム水源地域の特性</p> </div> <table border="1" data-bbox="451 1354 1231 1648"> <thead> <tr> <th>対象地域</th> <th>地域の特徴や資源、ポテンシャル</th> <th>活性化に向けた課題点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水源地域全体</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 集客力のある歴史、文化資源 比較的高いアクセス利便性 豊かな自然環境 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 室生ダム周辺施設と既存観光施設等との連携が不充分 </td> </tr> <tr> <td>室生ダム周辺地域</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 貯水池湖畔に整備された様々なレクリエーション施設 利活用に適した水質保全ダム貯水池 治水・利水面で広範囲の地域に貢献 地域内幹線道路からの比較的高いアクセス利便性 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 新たな施設整備等には適さない 貯水池での湖面利用が困難 貯水池周辺の施設連携が困難 利用者の適切な誘導が不充分 室生ダムに関するPR不足 </td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="816 1711 875 1732" style="text-align: center;">7-18</p> </div>	対象地域	地域の特徴や資源、ポテンシャル	活性化に向けた課題点	水源地域全体	<ul style="list-style-type: none"> 集客力のある歴史、文化資源 比較的高いアクセス利便性 豊かな自然環境 	<ul style="list-style-type: none"> 室生ダム周辺施設と既存観光施設等との連携が不充分 	室生ダム周辺地域	<ul style="list-style-type: none"> 貯水池湖畔に整備された様々なレクリエーション施設 利活用に適した水質保全ダム貯水池 治水・利水面で広範囲の地域に貢献 地域内幹線道路からの比較的高いアクセス利便性 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな施設整備等には適さない 貯水池での湖面利用が困難 貯水池周辺の施設連携が困難 利用者の適切な誘導が不充分 室生ダムに関するPR不足 	<p data-bbox="1478 210 1718 241"><本編 (P. 7-18) ></p> <div data-bbox="1558 294 2611 1774" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p data-bbox="1685 331 1855 352">室生ダム定期報告書(2024)</p> <p data-bbox="2323 331 2442 352">7章 水源地域動態</p> <h3 data-bbox="1697 415 1964 447">7.4 ダムと地域の関わり</h3> <h4 data-bbox="1706 466 2190 493">7.4.1 地域におけるダムの位置づけに関する整理</h4> <p data-bbox="1706 499 1964 525">(1) 水源地域ビジョンの策定</p> <p data-bbox="1727 531 2487 682">21世紀のダム事業・ダム管理においては、従来からダムに求められていた治水利水だけでなく、水源地域の自立的、持続的な活性化を図り、水循環等に果たす水源地域の機能を維持するとともに、自然豊かな水辺環境や伝統的な文化資産等を国民が広く利用できるよう、ハード及びソフト両面の総合的な整備を実施し、バランスのとれた流域の発展を図ることが期待されている。</p> <p data-bbox="1727 688 2487 777">このため、国土交通省では国管理ダム及び水資源機構管理ダムを対象に、地域ごとにダム水源地域の自治体等と共同し、ダムを活かした水源地域の自立的、持続的な活性化を図るための「水源地域ビジョン」を策定することとした。</p> <p data-bbox="1727 783 2487 840">室生ダムでは地元住民や関係機関等が共同で「室生ダム水源地域ビジョン」を検討し、平成15年2月に策定された。</p> <p data-bbox="1727 846 2487 934">「室生ダム水源地域ビジョン」は、室生ダムを活かした水源地域の自立的、持続的な活性化のための行動計画として、室生ダム水源地域の活性化に向けた基本方針を定め、基本方針の実現のための具体的な方策を、ソフト対策に重点を置いている。</p> <p data-bbox="1727 940 2487 997">室生ダム水源地域ビジョンにおける、「室生ダム水源地域の特性」及び「地域の目指す方向性と室生ダムの位置づけ」は、表7.4.1-1及び表7.4.1-2に示す。</p> <div data-bbox="1923 1039 2255 1064" style="text-align: center;"> <p>表 7.4.1-1 室生ダム水源地域の特性</p> </div> <table border="1" data-bbox="1706 1071 2463 1386"> <thead> <tr> <th>対象地域</th> <th>地域の特徴や資源ポテンシャル</th> <th>活性化に向けた課題点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水源地域全体</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 集客力のある歴史、文化資源 比較的高いアクセス利便性 豊かな自然環境 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 室生ダム周辺施設と既存観光施設等との連携が不充分 </td> </tr> <tr> <td>室生ダム周辺地域</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 貯水池湖畔に整備された様々なレクリエーション施設 利活用に適した水質保全ダム貯水池 治水・利水面で広範囲の地域に貢献 地域内幹線道路からの比較的高いアクセス利便性 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 新たな施設整備等には適さない 貯水池での湖面利用が困難 貯水池周辺の施設連携が困難 利用者の適切な誘導が不充分 室生ダムに関するPR不足 </td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="2056 1711 2116 1732" style="text-align: center;">7-18</p> </div>	対象地域	地域の特徴や資源ポテンシャル	活性化に向けた課題点	水源地域全体	<ul style="list-style-type: none"> 集客力のある歴史、文化資源 比較的高いアクセス利便性 豊かな自然環境 	<ul style="list-style-type: none"> 室生ダム周辺施設と既存観光施設等との連携が不充分 	室生ダム周辺地域	<ul style="list-style-type: none"> 貯水池湖畔に整備された様々なレクリエーション施設 利活用に適した水質保全ダム貯水池 治水・利水面で広範囲の地域に貢献 地域内幹線道路からの比較的高いアクセス利便性 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな施設整備等には適さない 貯水池での湖面利用が困難 貯水池周辺の施設連携が困難 利用者の適切な誘導が不充分 室生ダムに関するPR不足
対象地域	地域の特徴や資源、ポテンシャル	活性化に向けた課題点																	
水源地域全体	<ul style="list-style-type: none"> 集客力のある歴史、文化資源 比較的高いアクセス利便性 豊かな自然環境 	<ul style="list-style-type: none"> 室生ダム周辺施設と既存観光施設等との連携が不充分 																	
室生ダム周辺地域	<ul style="list-style-type: none"> 貯水池湖畔に整備された様々なレクリエーション施設 利活用に適した水質保全ダム貯水池 治水・利水面で広範囲の地域に貢献 地域内幹線道路からの比較的高いアクセス利便性 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな施設整備等には適さない 貯水池での湖面利用が困難 貯水池周辺の施設連携が困難 利用者の適切な誘導が不充分 室生ダムに関するPR不足 																	
対象地域	地域の特徴や資源ポテンシャル	活性化に向けた課題点																	
水源地域全体	<ul style="list-style-type: none"> 集客力のある歴史、文化資源 比較的高いアクセス利便性 豊かな自然環境 	<ul style="list-style-type: none"> 室生ダム周辺施設と既存観光施設等との連携が不充分 																	
室生ダム周辺地域	<ul style="list-style-type: none"> 貯水池湖畔に整備された様々なレクリエーション施設 利活用に適した水質保全ダム貯水池 治水・利水面で広範囲の地域に貢献 地域内幹線道路からの比較的高いアクセス利便性 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな施設整備等には適さない 貯水池での湖面利用が困難 貯水池周辺の施設連携が困難 利用者の適切な誘導が不充分 室生ダムに関するPR不足 																	

修正後（委員会後）	修正前（委員会時）
<p><本編（P. 7-20）></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">室生ダム定期報告書(2024) 7章 水源地域動態</p> <p>7.4.2 室生ダム水源地域ビジョン</p> <p>(1) 概要</p> <p>室生ダムでは、平成14年度に「室生ダム水源地域ビジョン」を策定し、水源地域の市町村と一体となった活性化への取り組み方針がまとめられた。 室生ダム水源地域ビジョンの基本方針を表7.4.2-1に示す。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">表 7.4.2-1 室生ダム水源地域ビジョンの基本方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>水源地域にふさわしい環境づくり</p> <p>室生ダム水源地域は、大和平野の広い範囲に水道用水を供給しており、今後も水源地としての重要な役割を担い続けることが求められている。</p> <p>室生ダム水源地域に求められる豊かな水量と清らかな水質の水を供給するという水源地域の本来の役割を果たしていくために、森林管理者や受益地域の住民等と協力、連携しながら水源林を適正に保全、育成するとともに、周辺河川や貯水池での水質保全対策を推進することなどによって、水源地域にふさわしい環境づくりを進める。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>地域に親しまれる水辺づくり</p> <p>室生ダム貯水池周辺には、ぬく森の郷や平成榛原子供のもり公園などのレクリエーション施設が整備され、地域住民の日常的な利用が行われている。また、室生ダム湖利用環境整備計画（案）などの推進によって、ダム周辺整備施設の充実が予定されている。</p> <p>一方、室生ダム水源地域には、宇陀川、芳野川など室生ダムに流入する様々な河川があり、地域住民にとって身近で「水」に親しめる場になっている。</p> <p>こうしたレクリエーション空間としてのポテンシャルが高いダム周辺だけでなく、住民が身近な周辺河川も考慮しながら、地域の様々な水辺空間を有効に活かし、地域住民が日常的に利用できる水辺の空間づくりを目指す。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>地域の自然や歴史、文化を活かした交流圏づくり</p> <p>室生ダム水源地域では、市街地の近郊に多様な自然環境が残されている。また、全国的にも有名な室生寺をはじめとする歴史、文化資産が点在するなど、自然や歴史、文化等に係わる様々な地域資源がある。</p> <p>これらの地域資源を有効に活かしつつ、単なる観光客の増加だけでなく、地域の人々や地域を訪れる人々が様々な交流活動を行えるよう、地域の自然や歴史、文化を積極的に活かし、様々な視点からの交流活動が活発に行われる交流圏づくりを進める。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>人が育つ環境づくり</p> <p>室生ダム水源地域の活性化を自立的、かつ、持続的に進めていくためには、地域の住民が中心となり、自らの手で様々な取り組みを進めていくことが重要である。</p> <p>そこで山林や河川などの自然環境や、歴史文化等の地域資源を活用した体験学習を進めることなどによって、地域の自然や歴史、文化への理解を深めるとともに、地域への愛着や誇りを持った人材が育つ環境づくりを進める。</p> </div> </div> </div> <p style="text-align: center;">7-20</p>	<p><本編（P. 7-20）></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">室生ダム定期報告書(2024) 7章 水源地域動態</p> <p>7.4.2 室生ダム水源地域ビジョン</p> <p>(1) 概要</p> <p>室生ダムでは、平成14年度に「室生ダム水源地域ビジョン」を策定し、水源地域の市町村と一体となった活性化への取り組み方針がまとめられた。</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>基本理念</p> <p>基本理念は以下のとおりとする。</p> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 80%;"> 自然・歴史・都市を繋ぎ快適環境を育むレイクむろう </div> <p>基本方針</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 10px; padding: 5px; writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; margin-right: 10px;">『エコロジカルツアアー・イン・むろう』</div> <ul style="list-style-type: none"> — 静けさを残す(サウンドスケープの実践) — 適正利用を促す(利用人口の制限) — きれいな水を残す(水質汚濁の防止) — 自然環境を生かす(良質な風景を残す) — 土の道を生かす(なじみのある散策路) — アクセスの良さを生かす(滞在時間の確保) — 記憶に残す(後世に伝えたい土木の風景) — 現在ある施設を生かす(事業費の削減) — 歴史を繋ぐ(歴史遺産、文化財を辿るルートとして) </div> </div> <p style="text-align: center;">図 7.4.2-1 室生ダム水源地域ビジョンの基本理念と基本方針</p> </div> <p style="text-align: center;">7-20</p>

修正後（委員会後）

修正前（委員会時）

<本編 (P. 7-21) >

<本編 (P. 7-21) >

室生ダム定期報告書(2024)

7章 水源地域動態

室生ダム定期報告書(2024)

7章 水源地域動態

(2) 基本的な取り組み内容

室生ダム水源地域の活性化に向けた基本方針（表 7.4.2-1 参照）を踏まえ、室生ダム水源地域ビジョンでは、表 7.4.2-2 に示す基本的な取り組み 5 項目に取り組んでいる。また、基本的な取り組み内容と、具体方策の関係を図 7.4.2-1 に示す。

表 7.4.2-2 室生ダム水源地域ビジョンの基本的な取り組み内容

項目	内容
水源林の保全・育成と水質の保全	貴重な水源地を将来に亘って適切に維持・継承していくために、森林管理者や受益地域の人々と協力、連携しつつ現在の山林環境を適切に保全、育成していくとともに、周辺河川や貯水池等での水質保全対策を進める。
ダム周辺における施設の充実	室生ダム水源地域での交流人口の増加や、地域住民に親しまれるダムや河川とするために、ダム周辺での道路再整備等による交通利便性の向上や室生ダム湖活用環境整備計画（案）などの推進、周辺河川での「水」親しめる空間づくりなどを進め、地域のレクリエーション機能を向上させる。
既存の施設や取り組み等の有効利用	新たな施設整備等を図るだけでなく、室生ダム周辺地域に立地する既存のレクリエーション施設や既存のイベント等を様々な視点から積極的に活用し、既存施設等の有効利用を図る。
他地域との交流促進	室生ダム水源地域の有する自然や歴史、文化資源を活かしながら、受益地域をはじめとする他地域の人々との交流を推進していくために、地域PRなどの情報発信や、受け皿となる交流に関する地域でのしくみづくりを進める。
水源地域の将来を担う人材の育成	地域の山林や河川等の自然環境等を活用して体験学習や環境学習等を行うなどにより、地域への理解を深め、地域への愛着や誇りを持った人材の育成を図る。

動線計画

(1) 拠点、出発点としての機能強化

対象地区・拠点： 「ダムサイト下流地区」
「大野地区」
「子供のもり地区」

(2) 繋ぐ道 < 湖畔(陸上)の道 >

右岸:車、自転車、人、通過動線
自家用車等で上下流の地区(施設)を結ぶ。
左岸:自転車、人
車を気にせずにゆっくりと、のんびりと走り、歩く。

(3) 繋ぐ道 < 湖上(水上)の道 >

カヌーを用いて湖上を周遊する。
陸上からとは違った新しい視点から湖水や対岸風景を眺める。
湖水より水辺の環境を見ることで、水質保全等への意識を高める。

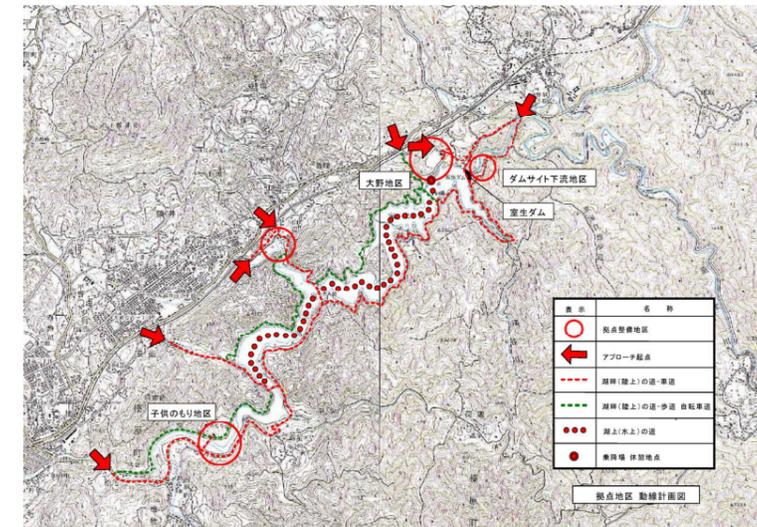


図 7.4.2-2 室生ダム水源地域ビジョンの拠点地区と動線計画

修正後（委員会後）

修正前（委員会時）

<本編 (P. 7-22) >

<本編 (P. 7-22) >

室生ダム定期報告書(2024)

7章 水源地域動態

室生ダム定期報告書(2024)

7章 水源地域動態

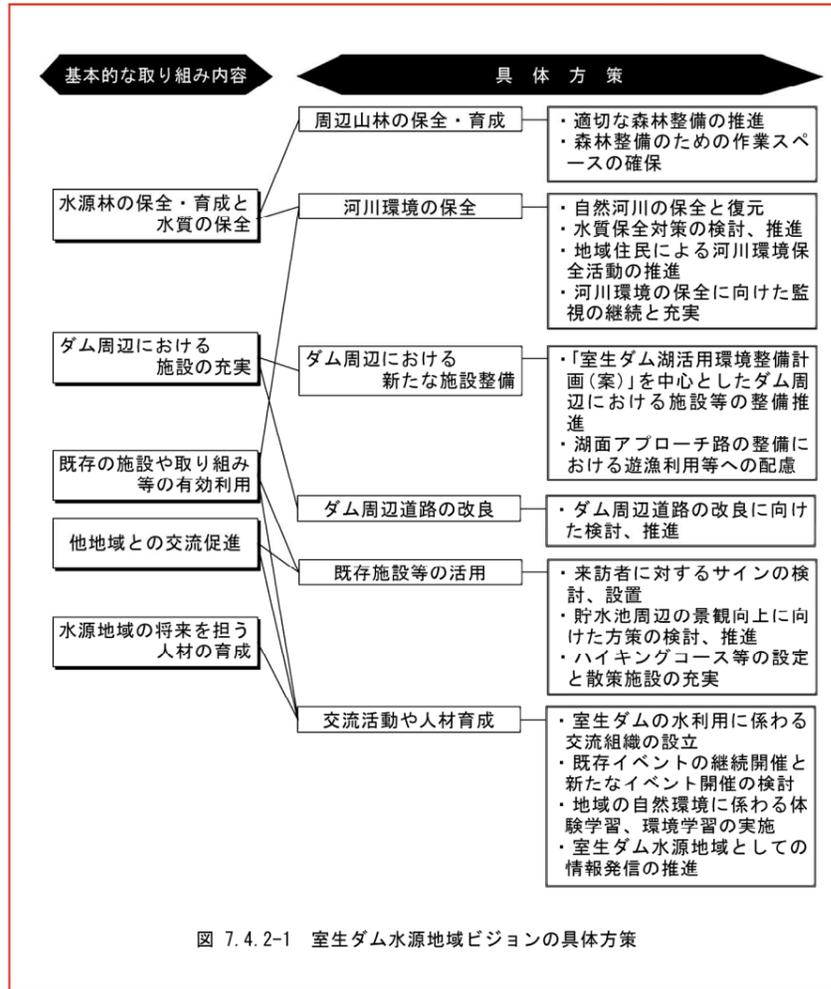
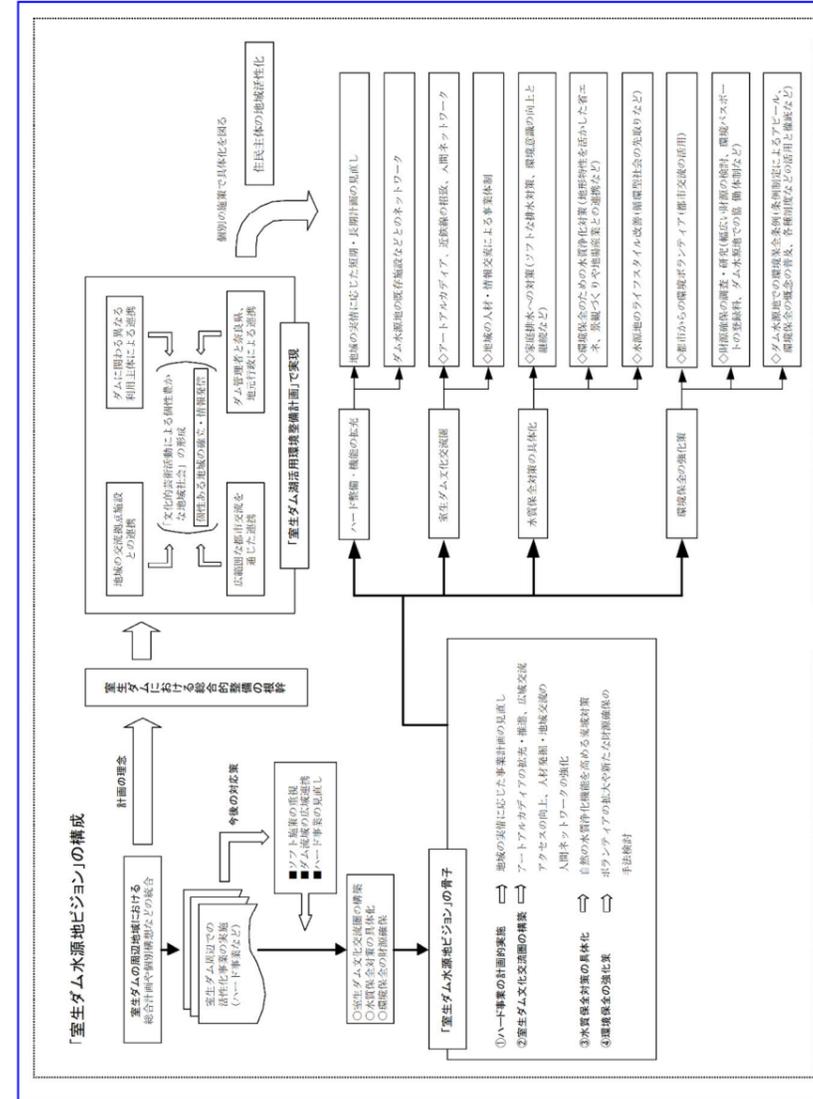


図 7.4.2-1 室生ダム水源地域ビジョンの具体方策



修正後（委員会後）	修正前（委員会時）																																				
<p><本編（P. 7-23）></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px;"> <p style="text-align: center;">室生ダム定期報告書(2024) 7章 水源地域動態</p> <p>(3) 実行連絡会の実施状況</p> <p>室生ダム水源地域ビジョン実現に向けて、実行連絡会を毎年開催している。実行連絡会では、各団体の前年度の取り組み等の報告、及び当該年度のイベント等の実施予定、その他意見交換等が行われている（表 7.4.2-3 参照）。</p> <p style="text-align: center;">表 7.4.2-3 実行連絡会の開催状況（至近5ヶ年）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催日</th> <th>議事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>9月18日</td> <td>・平成30年度の実施報告、令和元年度の実施計画 ・意見交換</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>10月13日 (書面開催)</td> <td>・令和元年度の実施状況、令和2年度の実施計画（各団体） ・令和元年度実施状況 ・取りくみ絵図 ・最近のトピックス</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>10月1日 (書面開催)</td> <td>・令和2年度の実施状況、令和3年度の実施計画（各団体） ・令和2年度実施状況 ・取りくみ絵図</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>10月19日</td> <td>・令和3年度の実施状況及び令和4年度の実施計画 ・水源地域ビジョン実行連絡会の行事</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>11月13日</td> <td>・令和4年度の実施状況及び令和5年度の実施計画 ・水源地域動態</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">7-23</p> </div>	年度	開催日	議事	令和元年度	9月18日	・平成30年度の実施報告、令和元年度の実施計画 ・意見交換	令和2年度	10月13日 (書面開催)	・令和元年度の実施状況、令和2年度の実施計画（各団体） ・令和元年度実施状況 ・取りくみ絵図 ・最近のトピックス	令和3年度	10月1日 (書面開催)	・令和2年度の実施状況、令和3年度の実施計画（各団体） ・令和2年度実施状況 ・取りくみ絵図	令和4年度	10月19日	・令和3年度の実施状況及び令和4年度の実施計画 ・水源地域ビジョン実行連絡会の行事	令和5年度	11月13日	・令和4年度の実施状況及び令和5年度の実施計画 ・水源地域動態	<p><本編（P. 7-23）></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px;"> <p style="text-align: center;">室生ダム定期報告書(2024) 7章 水源地域動態</p> <p>(2) 実行連絡会の実施状況</p> <p>室生ダム水源地域ビジョン実現に向けて、実行連絡会を毎年開催している。実行連絡会では、各団体の前年度の取り組み等の報告、及び当該年度のイベント等の実施予定、その他意見交換等が行われている。</p> <p>また、室生ダム水源地域ビジョン実行連絡会では、令和元年度に室生ダム貯水池周辺において清掃活動を行った。</p> <p style="text-align: center;">表 7.4.2-1 実行連絡会の開催状況（至近5ヶ年）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催日</th> <th>議事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>9月18日</td> <td>・平成30年度の実施報告、令和元年度の実施計画 ・意見交換</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>10月13日 (書面開催)</td> <td>・令和元年度の実施状況、令和2年度の実施計画（各団体） ・令和元年度実施状況 ・取りくみ絵図 ・最近のトピックス</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>10月1日 (書面開催)</td> <td>・令和2年度の実施状況、令和3年度の実施計画（各団体） ・令和2年度実施状況 ・取りくみ絵図</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>10月19日</td> <td>・令和3年度の実施状況及び令和4年度の実施計画 ・水源地域ビジョン実行連絡会の行事</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>11月13日</td> <td>・令和4年度の実施状況及び令和5年度の実施計画 ・水源地域動態</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">7-23</p> </div>	年度	開催日	議事	令和元年度	9月18日	・平成30年度の実施報告、令和元年度の実施計画 ・意見交換	令和2年度	10月13日 (書面開催)	・令和元年度の実施状況、令和2年度の実施計画（各団体） ・令和元年度実施状況 ・取りくみ絵図 ・最近のトピックス	令和3年度	10月1日 (書面開催)	・令和2年度の実施状況、令和3年度の実施計画（各団体） ・令和2年度実施状況 ・取りくみ絵図	令和4年度	10月19日	・令和3年度の実施状況及び令和4年度の実施計画 ・水源地域ビジョン実行連絡会の行事	令和5年度	11月13日	・令和4年度の実施状況及び令和5年度の実施計画 ・水源地域動態
年度	開催日	議事																																			
令和元年度	9月18日	・平成30年度の実施報告、令和元年度の実施計画 ・意見交換																																			
令和2年度	10月13日 (書面開催)	・令和元年度の実施状況、令和2年度の実施計画（各団体） ・令和元年度実施状況 ・取りくみ絵図 ・最近のトピックス																																			
令和3年度	10月1日 (書面開催)	・令和2年度の実施状況、令和3年度の実施計画（各団体） ・令和2年度実施状況 ・取りくみ絵図																																			
令和4年度	10月19日	・令和3年度の実施状況及び令和4年度の実施計画 ・水源地域ビジョン実行連絡会の行事																																			
令和5年度	11月13日	・令和4年度の実施状況及び令和5年度の実施計画 ・水源地域動態																																			
年度	開催日	議事																																			
令和元年度	9月18日	・平成30年度の実施報告、令和元年度の実施計画 ・意見交換																																			
令和2年度	10月13日 (書面開催)	・令和元年度の実施状況、令和2年度の実施計画（各団体） ・令和元年度実施状況 ・取りくみ絵図 ・最近のトピックス																																			
令和3年度	10月1日 (書面開催)	・令和2年度の実施状況、令和3年度の実施計画（各団体） ・令和2年度実施状況 ・取りくみ絵図																																			
令和4年度	10月19日	・令和3年度の実施状況及び令和4年度の実施計画 ・水源地域ビジョン実行連絡会の行事																																			
令和5年度	11月13日	・令和4年度の実施状況及び令和5年度の実施計画 ・水源地域動態																																			

修正後（委員会後）

修正前（委員会時）

<本編（P. 7-24）>

室生ダム定期報告書（2024）

7章 水源地域動態

(4) 室生ダム水源地域ビジョンの実施状況

室生ダム水源地域ビジョン実現のための具体方策は、表 7.4.2-4 に示す通り、各実施主体により継続的に取り組みが進められており、室生ダム水源地域ビジョンの推進に寄与していると評価されている。

表 7.4.2-4 室生ダム水源地域ビジョンの具体方策・実施状況・評価（至近5ヶ年）

具 体 方 策	令和元年度～5年度実施状況	実施主体	ビジョン実施の効果等についての評価
1. 周辺山林の保全・育成			
①適切な森林整備の推進	・森林整備、作業道開設、小学校間伐体験等、中学校臨場体験など ・間伐講習会、小学校林業教室、森林整備、林家指導など	○室生村森林組合 ○宇陀市森林組合	計画的な森林整備事業、小中学生等へ森林育成教育等の指導を実施していくことで、貯水池周辺の山林の保全に寄与しているものと評価
②間伐材の有効利用の推進	・防塵加工機、散骨対策丸太杭、バイオマス発電等への利用 ・土木資材、間伐素材丸太、バイオマス発電、ストーブ用薪等への利用 ・工事用看板への利用	○室生村森林組合 ○宇陀市森林組合 ○水機構	計画的に間伐材の有効活用を行うことにより、山林の保全に寄与できるものと評価
2. 河川環境の保全			
①自然河川の保全と復元	・フラッシュ放流による河川環境改善の実施(ダム下流河川) ・アマゴ放流、ワカサギ放流、ヘラブナ放流の実施	○水機構 ○室生漁業協同組合 ○宇陀川漁業協同組合	フラッシュ放流により、河床の石の付着した泥や藻類を削減させ、新しい藻類の成長を促すことにより河川環境の保全に寄与しているものと評価
②水質保全対策の検討、推進	・合併浄化槽設置事業の実施 ・アオコ対策の継続実施、水質保全ダム上流の堆積土砂の除去、濁気設備運転及びモニタリング調査の実施	○宇陀市 ○水機構	計画的に整備事業、アオコ対策を実施していくことで、貯水池の水質保全に寄与できるものとして評価
③地域住民による河川環境保全活動の推進	・環境美化運動「ごみゼロの日」の実施 ・室生ダム湖クリーンウォークの実施 ・ダム周辺の清掃活動の実施	○宇陀市 ○東穂原まちづくり協議会 ○水源地域ビジョン実行連絡会	地域での活動を通じて、環境美化活動への地域住民の意識向上につながるものと評価
④河川環境の保全に向けた監視の継続と充実	・奈良県及び宇陀市の環境保全推進員や地元住民と市が連携し、監視活動や啓発を地域住民に実施。 ・不法投棄監視、定期的パトロールの実施 ・不法投棄監視の実施、ドレイルカメラによる監視 ・貯水池周辺伐採の実施(投棄されやすい箇所可視化)	○宇陀市 ○水機構	地域と連携し、監視活動を行うことにより、不法投棄への抑止力となっていると評価
3. ダム周辺道路の改良			
①ダム周辺道路の改良に向けた検討推進	—	○室生ダム周辺道路整備対策協議会 宇陀市、奈良県、水機構	—
4. 既存施設等の活用			
①来訪者に対するサインの検討、設置	・宇陀市観光パンフレット、案内地図、案内チラシ等の配布	○水機構	ダム管理所からも情報発信を行うことにより施設の活用が促進されると評価
②貯水池周辺の景観向上に向けた方策の検討、推進	・ダムサイト及び貯水池周辺の支障木伐採の実施	○水機構	支障木の伐採により景観が向上し、既存施設等がより活用されるものと評価
③ハイキングコース等の設定と敷設施設の充実	・ダム来訪者への安全施設点検の実施 ・子供のより公園を活用した施設の充実計画の検討	○水機構 ○宇陀市	施設の安全性の確認、施設拡充等、今後の展開により水源地域の活性化につながるものと期待されると評価
5. 交流活動や人材の育成			
①室生ダムの利用に係わる交流組織の設立	—	○宇陀市、水機構	—
②既存イベントの継続開催と新たなイベント開催の検討	・カヌー体験教室の開催(春期～夏期) ・あきの重箱の開催(5月) ・室生へ まあ〜よりの開催(7月) ・古市場納涼祭りの開催(8月) ・あいさこい祭りはがあかりの開催(11月) など ・釣り大会の開催(毎月)	○子供のより公園活性化協会 ○宇陀市観光協会、地域住民 ○宇陀川漁業協同組合	既存イベントが継続的に実施されることにより、貯水池周辺の自然環境と親しむつ、楽しみながら活動を行うことで、交流活動の活性化に寄与しているものと評価
③地域の自然環境に係わる体験学習、環境学習の実施	・キッズフェス(カヌー体験)の開催	○子供のより公園活性化協会	貯水池周辺の自然環境と親しむつ、楽しみながら活動を行うことで、交流活動の活性化に寄与しているものと評価
④室生ダム水源地域としての情報発信の推進	・ダム見学の場を通して情報発信、ダムカードの配布、ホームページ(英語版地域紹介)、X(旧Twitter)の運用 ・子供のより公園活性化協会への参加、イベント協力の参加 ・下流運輸局の活用(協定に基づく情報提供) ・ダムカレー販売 ・水の週間親子ダム見学会の開催 ・道の駅室生へ水機構の広報誌配布	○水機構 ○宇陀市、水機構(参加協力) ○宇陀市、水機構 ○宇陀市観光協会等 ○奈良県、宇陀市、水機構 ○水源地域ビジョン実行連絡会	ダム施設の見学などを通じ、室生ダム水源地域をより多くの方に情報発信することにより、交流活動の活性化に寄与しているものと評価

該当なし